鵜の木地区地域情報紙　第88号

さんぽみち

オ・ア・シ・ス運動
あいさつで心が通う
地域の輪
鵜の木地区町会連合会

発行：地域力推進鵜の木地区委員会
編集：鵜の木地区　地域情報紙編集委員会
事務局：鵜の木特別出張所
電話（3750）4241 FAX（3750）2418

鵜の木特別出張所管内の人口
（平成28年12月1日現在）

男	11，806人
女	12，915人
計	24，721人
世帯数	13，374世帯

年頭のごあいさつ

鵜の木地区町会連合会会長
千鳥南町会　会長　大芦　重雄

鵜の木地区町会の皆様に於かれましては、良い年をお迎えのことと存じ上げます。

昨年中は各町会へのご理解とお力添えを賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

お蔭様で昨年も連合会の様々な活動も滞りなく全ての行事を無事行うことが出来ました。心から感謝申し上げます。

今年も様々な行事活動が多くなると思います。連合運動会、水と緑の街づくり、オアシス運動、ふれあいフェスタ等の行事も継続しながら、新しい行事にも取り組んで参りたいと思います。「水辺の楽校」もその一つです。各関係機関のご支援、地域の皆様の力をお借りして進めて参りたいと思います。

新しい年を迎えられた各地域の皆様方、本年も町会へのご理解と更なるお力添えをお願いすると共に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

断ちがたい つながり・絆

鵜の木東町会
会長　植松　勝己

石の上にも三年

鵜の木西町会
会長　美谷島　善昭

笑顔であいさつ 地域の和

鵜の木二丁目町会
会長　岩間　勇治

地域との友好目指す

鵜の木三丁目町会
会長　原田　敬悟

自立自尊

千鳥北町会
会長　吉﨑　迪三

一以貫之

南久が原一丁目町会
会長　蓮池　攻

大田区ホームページからもご覧いただけます。
アクセス☞鵜の木特別出張所→地域情報紙 http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_unoki/index.html

第88号　地域情報紙さんぽみち　2017年（平成29年）1月1日発行

オアシス運動を進めよう

オアシス運動推進委員
委員長　松本　浩三

鵜の木連合町会では、オアシス運動と称して挨拶を重点目標として掲げ、十二年間を経過しました。計画実行の組織活動として、家庭、地域関係機関、小中学校、幼稚園、商店会等町会を取り巻く協同社会（コミュニティー）全体で委員会活動を構成して取り組んできました。中でも、鵜の木地区小学校（二校）、中学校（一校）から、オアシス（挨拶）の啓発ポスター各100枚を毎年画いて貰い、町会の掲示板等に貼付し、挨拶の大切さを呼びかけています。

これらを見て、他の地域から来た人は感銘しておられます。その他各町会では行事等で創意工夫して実行して心の絆を強め、安心で安全な明るい町を育てています。今後も益々質の高い町を目指していきます。

おめでとう！プロボクシング田口良一選手（29）V4

千鳥小、大森七中出身、千鳥町在住が8月31日、世界WBAライトフライ級で同級1位元WBAミニマム級王者の宮崎亮選手（28）に判定勝ち。大田区育ちの王者は「打ち合い」の美学を貫き、4度目の防衛に成功した。

田中　裕

出張所だより

◎新年のご挨拶

鵜の木特別出張所
所長　岸本　直美

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より鵜の木特別出張所の運営にご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

様々な行事や日々のあいさつを通して絆を大切にする鵜の木地区が、さらに住みやすい地域になるように、今年も職員一同心をひとつにして、子ども達が健やかに育ち、高齢者が元気に過ごせる、安全で安心なまちづくりに努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして明るい希望にあふれる一年でありますことを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

◎行事予定

※詳細は各町会掲示板等でご確認ください。

・鵜の木東　鵜の木西町会
鵜ノ木八幡神社　共催
3月5日（日）餅つき大会
・鵜の木三丁目町会
1月8日（日）どんど焼き
2月3日（金）節分祭
・千鳥南町会
3月下旬予定　歩こう会

ご近所ぶらぶら散歩③

鵜の木地区で四国八十八ヶ所お遍路巡り？

お遍路修行、「四国八十八ヶ所霊場」を、お参りしたのと同じ功徳が得られる場所があるのをご存知ですか。環八沿いに真言宗智山派寺院の増明院（四国八十八ヶ所の五十八番目霊場：鵜の木一の一五の五）を訪ねてみました。

武家屋敷門の山門を潜ると、本堂左手に弘法大師の石像が出迎えてくれます。すぐ前に「四国八十八ヶ所霊場」へお参りした証として、納経帳が納められている石塔が設置されています。石塔の周りを一周してお遍路修行したつもりで訪れてみてください。桜の季節には山門から境内にかけてソメイヨシノ、枝垂れ桜は一見の価値があります。春の散策がお勧めです。

編集委員　渡辺靖彦

表彰（敬称略）

平成28年度東京都赤十字大会銀色有功章（15年以上）
・千鳥南町会　杉浦　トモ子

金枠支部長感謝状（10年以上）
・千鳥南町会　根岸　保弘
柳沢　よし子　大芦　重雄

銀枠支部長感謝状（5年以上）
・鵜の木東町会　井原　千恵子
小泉　洋子　佐藤　くみ
・鵜の木西町会　小林　ケイ子
前川　千代
・鵜の木三丁目町会　藤田　久
入岡　一美
・千鳥南町会　堀　公通

平成28年度大田区青少年対策地区委員会永年功労者（10年従事）
・鵜の木三丁目町会
有薗　芳章

編集後記

縁起物で十二支の申（さる）から酉（とり）に変わり、新しい年を迎えた。鵜の木地区の大芦連合会長と各町会長に恒例のお言葉を頂戴した。幸先のいい「言葉」に平和と安寧を願う。

12月1日から「洗濯表示マーク」が変った。私達が毎日着る衣類の「タグ」。在庫分は旧表示でよいため、売り場では当面新旧の記号が付いた衣料品が扱われる。日本独自の記号から国際規格を表示する。「弱」「手洗」「高」「低」が消える。

一方、「生前退位」「TPP」「原産地表示」「マイコプラズマ肺炎」など、話題も溢れる。「手洗い」「うがい」「マスク」・・・この季節一番の予防になるようだ。

編集長　田中　裕

※大田区は平成29年3月15日、区制70周年を迎えます。

第１３回 鵜の木地区高齢者ふれあいフェスタ（3月10日）

平成29年3月10日（金）「第十三回鵜の木地区高齢者ふれあいフェスタ」が開催されます。

第一部のステージは、心に響く、なつかしい音色の「ハーモニカエコー」さんと、伝統芸能、南京玉すだれを披露してくださる「楽笑一門会」の皆さんです。恒例の可愛い園児さん達の元気いっぱいのお遊戯もお楽しみください。

第二部のブースでは、東京高校の生徒さん達をはじめ、多くのボランティアの方々の協力をいただいて、いろいろな企画が盛りだくさんです。

地域の方々が年に一度、一堂に会してふれあえる場として始まったフェスタですが、回を重ねるごとに、つながりの輪が広がってきています。

楽しさをご存知の方はもちろん、まだ参加されたことのない方も、是非お越しくださいね。

「お・も・て・な・し」の心で、ご来場をお待ちしています。

実行委員長
（鵜の木二丁目町会）
相川裕美子

開催内容（予定）

◇日時　3月10日（金）
午後1時～4時

◇場所
大田区民プラザ
（小ホール及び展示室）

◇ステージ
1時20分～2時20分
ハーモニカエコー
「ハーモニカ」
楽笑一門会
「南京玉すだれ」
2時25分～2時35分
千鳥保育園
「保育園児のお遊戯」

◇ブース
2時35分～3時50分
※各元気塾のコーナー
※協賛企業のコーナー
・「ビューティーネイルカラー」
・「香りのハンドマッサージ」
・「デジタル写真館」
・「指あみで作るマフラー」
・「パソコンを使った占い」等

主催　鵜の木地区町会連合会
高齢者ふれあいフェスタ実行委員会
共催　もみじふれあい元気塾
鵜の木ふれあい元気塾
千鳥ふれあい元気塾
協賛　大田区社会福祉協議会
問合せ先　鵜の木特別出張所
（３７５０）４２４１

昨年のブースの様子

『デジタル写真館』
キャノン（株）

「はい、チーズ！」
富士山を背景にきれいに撮れましたね。

『おしゃれで便利なエコ袋入れ』
千鳥ふれあい元気塾

接着剤などを使用して、ちょっとした工作です。

『かわいいストラップ作り』
鵜の木ふれあい元気塾

だれでも手軽に楽しく作れます。

『フラワーアレンジメント』
もみじふれあい元気塾

皆さんお花が大好きですね。
いつも人気のコーナーです。

平成28年度「成人のつどい」開催

今年度も「成人のつどい」（主催大田区）を開催します。区内在住の新成人が運営委員となり、当日の企画・運営を行っています。新成人の方のご参加をお待ちしています。

◎日時
平成29年1月9日（月・祝）
10時30分開場
11時開会
12時30分閉会予定

◎場所
大田区総合体育館（大田区東蒲田一丁目11番1号）

◎対象
区内在住の平成8年4月2日から平成9年4月1日に生まれた方

◎内容
第1部　祝賀式典
第2部　催し物

※過去5年間の区内新成人数
平成28年度　6,253人
平成27年度　5,891人
平成26年度　6,137人
平成25年度　5,783人
平成24年度　5,711人

ジュニアリーダー７人に、アンケート　を取りました。（中学生３人、高校生２人、大学生２人）

Q　将来の夢は何ですか？
A　・教師　・美容師　・保育士
・ダンスの先生　・公務員

Q　地域行事の中で、良く参加するものは何ですか？（複数回答あり）
A　・ガーデンパーティー　５人
・鵜の木まつり　４人
・盆踊り　５人　・お祭り　５人
・連合運動会　６人
・餅つき　１人

Q　住んでいる地域の良い点・自慢したい点は何ですか？
A　・知らない人でも「あいさつ」ができる
・地域行事が多いところ
・仲がよくて明るい

Q　住んでいる地域が、今後、どのような地域になってほしいですか？
A　・行事・イベントがたくさんある地域
・有名な地域になってほしい
・空気がきれいな町になってほしい

ジュニアリーダーって何？

ジュニアリーダーとは、一般的には「子ども会で活躍する中学高校生のお兄さんお姉さん」のことを言います。本来は地域にある子ども会の中で、小学校を卒業した子どもがジュニアリーダーとなります。大田区では、各出張所ごとにジュニアリーダークラブを作ってはいますが、地域子ども会というものがほとんどありませんでした。

鵜の木青少対では母体となる子ども会として、「こちらこどもクラブ」を作りました。子ども会は文字通り子どもの会なので、企画・運営を子どもたちが行います。その活動をリードするのがジュニアリーダーです。

「こちらこどもクラブ」では、ジュニアリーダーになる前段として、小学４年生以上の子どもで「高学年会」をつくり、ジュニアリーダーと同じように企画や運営に関わっています。ほぼ毎月子ども会をやっていますので、ご興味のある方はぜひ遊びに来てください。日程など、詳しいことはホームページをご覧ください。

（こちらこどもクラブで検索！）

青少年対策鵜の木地区委員会　渡邊　武

避難所体験体育館お泊り会

東調布第三小学校では、「第三いきいき活動（保護者ＯＢ）」が中心となり、学校・保護者・地域の方々と協力し合い、お泊り会を毎年７月に行っています（昨年は約80人）。大田区で一番最初に取り組み始めたので前例がなく、始めは手探り状態でした。一つの事を決めるにも、普段出来ない経験を！との思いで、何度も話し合い、今までに、田園調布消防署、救助犬の来訪、朝霞駐屯地、防災館の見学と、様々な角度で実体験をする事が出来ています。毎年「来年も絶対参加するね！」と言ってもらえるのが励みとなり、十一年間も続けてくる事が出来ました。その活動に対し、この度、田園調布消防署より感謝状を頂きました。

これからも地域の方々と共に「いざという時に役に立つ防災力」を身につけられるよう、頑張って続けていきます。

第三いきいき活動書記
石田　由美子